

2024年7月23日|火|

16:00～17:00

開催方法:オンライン(Zoom)

血管と実組織の界面に着目した 生体模倣システム (MPS) の開発



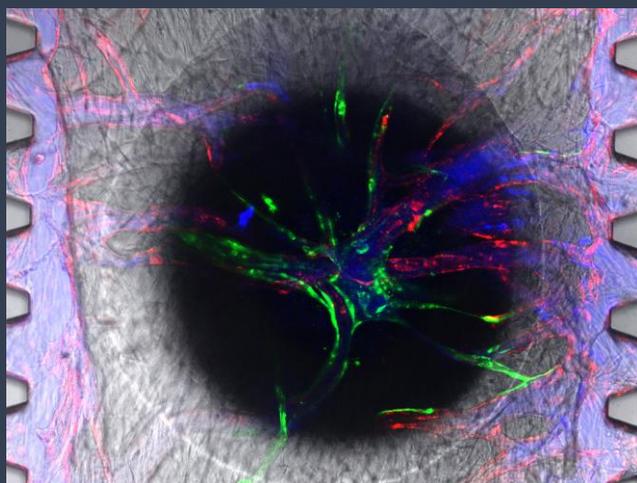
横川 隆司 教授

京都大学 大学院工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻

マイクロ流体デバイス内に、ヒト臓器機能を模倣したアッセイ系を構築する技術は生体模倣システムあるいはMicrophysiological systems (MPS)と呼ばれています。

近年では、ヒトiPS細胞やオルガノイドを活用したMPSが多く、疾患モデルの開発も盛んになっています。

本セミナーでは、我々が開発してきた腎近位尿管モデル、腫瘍スフェロイドやオルガノイドと血管網の共培養モデルについてご紹介します。



<開催方法>

事前申込制/オンライン(Zoom) **参加費無料**

<セミナーに関するお問い合わせ先>



株式会社 **ニコン ソリューションズ**

バイオサイエンス営業本部 営業企画部
E-mail: Nsl-bio.Marketing@nikon.com

セミナー申込みは [こちら](#)

